



2025年4月23日

大正健康ナビ、4/23 新着情報

「排泄ケア(排泄介助)」の方法とコツをわかりやすく



大正製薬株式会社（以下、当社）が運用する健康情報サイト「大正健康ナビ (<https://www.taisho-kenko.com>)」では、季節やトレンドに合わせて、あなたのお役に立つコラムを随時更新しています。

4月23日に新着公開したコラムは『「排泄ケア（排泄介助）」の方法とコツをわかりやすく』です。在宅介護をしている人にとって、「排泄ケア（排泄介助）」は最も大変な介護の1つ。身体的にも精神的にも負担やストレスを感じやすいものです。一方で、介護される側にとっても、排泄を手伝ってもらうことは羞恥心を伴い、「恥ずかしい」「申し訳ない」という気持ち生まれやすく、人の手を借りないと排泄ができなくなってしまったことに、無力さを感じたり落ち込んだりすることもあります。

排泄ケア（排泄介助）の5つのポイント

介護される側の不安、介護する側の負担を少なくするための心構えや、排泄ケアのポイントを知っておきましょう。

- (1) 自尊心を守る
- (2) 手を出し過ぎない
- (3) 排泄のタイミングをつかむ
- (4) 水分を控えさせない
- (5) 状況やケアを記録し、いつでも交代できるようにする

下記コラム「「排泄ケア（排泄介助）」の方法とコツをわかりやすく」では、上記(1)～(4)の詳細を書いていますので、是非お読みください。

4月23日 新着健康情報

「排泄ケア（排泄介助）」の方法とコツをわかりやすく

<https://www.taisho-kenko.com/column/146/>

目次

1. 排泄ケア（排泄介助）の5つのポイント
2. 排泄ケア（排泄介助）の段階は、トイレ介助からおむつまで
3. それぞれの段階での、排泄ケア（排泄介助）のやり方
4. 排泄ケア（排泄介助）を楽にするコツ・工夫
5. 排泄ケア（排泄介助）で大切なスキンケア

監修者プロフィール

藤田医科大学 保健衛生学部 看護学科 統合看護学分野 准教授
小柳 礼恵（こやなぎ・ひろえ）先生

皮膚・排泄ケア認定看護師。山梨医科大学附属病院、東京大学医学部附属病院 看護師長等、東京大学大学院看護管理学分野を経て、2021年4月藤田医科大学 社会実装看護創成研究センター勤務。

大正健康ナビ: <https://www.taisho-kenko.com>

大正健康ナビでは、生活習慣病などのつらい症状、人には言いづらい悩みの原因、症状、改善や予防法をご紹介します。また、気になる症状をすぐにチェックできるコンテンツもご用意。いろいろな疑問にも専門医が分かりやすくお答えします。

大正製薬について

当社は「人々の病気を予防し、健康を増進させたい。」こうした思いから大正元年に創業しました。以来、100年以上にわたって生活者の皆さまの健康で豊かな暮らしの実現に貢献するために、病気の予防や治療、健康によりそうべく、医薬品から食品まで幅広い製品ラインアップで、皆さまのさまざまなニーズにお応えしてまいりました。昨今、健康意識が高まる生活者の皆さまのニーズが多様化しており、このような変化に柔軟に対応しながら高品質な製品とサービスを提供し続けることで、皆さまの健康に寄り添ってまいります。

<本件に関する報道機関からのお問い合わせ先>

大正製薬株式会社 メディア推進部 03-6382-7304

梶田 寛文 h-kajita@taisho.co.jp